

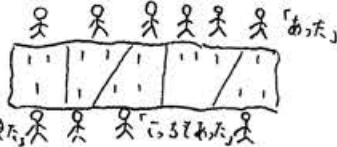
たけやぶ

2023年10月16日
自主学童保育ママのひろがわ



さつまいもほりに行ってきました!!

10/16(水) 暑さが残る中、野川中学校の隣にあり、毎年おいもをほらせてもらっている ささの畑に行ってきました。今年のおいもは、「梅雨の時期の気候状況により、株によつて、大きさがまちまち」とのこと。ほり方を教わって、畑に2列で並び、2人で3株になるように指導員が土の上に線をひいていき、さつまいもほりをはじめると、あちこちから「あつた」「出てきた」の歓声が聞こえてきました。



株によつて大きさは違いました。今年はいくつか、全体的に大きく、1、2年生たちから「助けて」

「ほってもほってもとれない」との声が聞こえます。経験豊富な高学年男子が助けに行きます。それでもまた、おいもの姿は半分くらいです。



当日、手伝いに来てくれた 文さんに「さつまいも!」

「さつまいも!」と声がかかると、大きなシャベル



を使って、汗がしよになりながら、最後はこぼれかぼれかのように

絶妙にほってくれました。そして、最後にこぼれかぼれかほると、

「すごい大きい!」と1年生の顔くらいの大きさのおいもが、こぼれかぼれかほるとして達成感のある表情でした。自分でほったおいもを、大事にそろ

ろに入れて、ささのほに持ってかえってきました。ほったおいも

を、ささのほで焼きいもやスイートポテトにして食べます。お楽しみに!!
焼きいもは、お友だちと家で食べていいですよ!!

ほったおいもは、家に1個持って帰れます。真剣なまなこで選んで、「家で汁にするんだ」「大きさを水で洗って食べるのか甘いかな」と考えながら選ぶ子。「1本でこれ?」と1本のつるにつながらているのを選んで、③から「1個だよ(笑)」と言われた。「この中で大きいのは...」と選ぶなど、一人ひとりの性格がはたまたま出ていて、ほほえましい光景でした。

けん玉名人、タニシ(谷川さん)がやってきました! タニシ - 10/11(休)

タニシは、ささのほの公設の頃、こぼれ文化センターの職員として、こぼれ文化に携わり、自主になつてからも仕事の休みの日に、時間をつけてくれて、関わり続けて20年以上になります!! けん玉の楽しさ、おもしろさ、奥深さを練習を重ねて技が深まった時の達成感など、たくさんのお話を聞いて、おもしろいから、おもしろいからと盛りあがる様子にその場をつくらせて



ました。そのため、この日は、こぼれ文化センター「タニシ、何時にくるの?」「2時に来た」と話し、2時を過ぎると、「もしかめ返しからタニシを遊ばせよう」と外に出て

いきました。こぼれ文化センターの車が、「来たぞ」「来たぞ」と、おもしろい盛りあがりです。中学生のOBOGさんやタニシと一緒にきてつけて5人が集合しました!!

早速、大きなけん玉を持ってタニシがいくつと高度な技を披露すると、「ワーすごい!」「おもしろい!」「次は」とこぼれ文化センターのイベントは上がり、今年も、ささのほの小さいミニけん玉(10cm位)を4つも寄付してくれました。



「とても難しいけれど、これで練習すると、ずいぶんうまくなるよ!!」と紹介した後に、3段以上の人が5人(人、 人、 人、 人、 人)が来て

みると、いつかは入るとおけんやふりけんが入らない、けん玉のささのほの最高段の人たち、ゴリゴリかむとあ、という間にもしかめ返しは上手い、

これを見て、みんな「やりたい」「やりたい」とその場のイベントは最高潮に、そして、次は、① 7~10級、② 4~6級、③ 3級~準初段、④ 初段以上、⑤ 3段以上のクラスに別れて、技の練習です。タニシは①、②の順に教えてくれました。

奥へ続きます。

初めてタニシに教わると1年生は「足は前後に少し開いて」
「からだは少し前に体重をかけた。」「とにかくヒサを使うことが
大事」「玉はま、すくにあける」「手だけであけずにヒサを使って」と
教えてもらうと、大皿、小皿、中皿、うすく、とヒムヒム扱へ
まよります。そいつクニシからの「ナイス〜」「おしいよ」「あとは繰り返し」
というコト心を受けて、「むとや〜」とさらに上通していきました。
他の学年のこどもたちも、出来なからた扱のコツを聞いて、「今日
はじめてできるよになた」という声もたくさん聞きました。



お楽しみゲーム

毎年恒例、タニシが自腹で買ってきてくれたおやつゲームで勝つ
ともらえるルールです。今年は新しくチーム対抗戦とわかりました。
5人1組で全員が扱を成功させたチームが勝ち。(チームは8つ)
1チームは1回で成功。他のチームはなかなか入らずに何回も行く。
最後は、成功した人数が多いチームの勝ち。「今年、はじめてもらった」
という子もいて、盛りあがりしました。

初段へ昇段!! 何度も練習を重ねていた ゆめ。

この日、検定を受けました。残り最後の1種目。途中でタニシから
「手」についてのアドバイスを受け、ついに最後の10回目。「入、た!!」
「おめでとう!!」 ゆめ と抱きあがり喜び合いました。みんなから
あたたかい拍手、コツコツと積み重ねた努力、初段へのあこがれをみんな
が知っているからこそ、感動の瞬間でした。後日、初段になるともらえる
黒い玉の贈呈式。とても誇らしげな表情で、黒い玉を使う前には
石鹸で手を洗う ゆめ の声も。本当に素晴らしいですね。おめでとう!!